

とよがわ流域県民セミナー
第6回講座 開催計画(案)

担当委員:井上、小島

案1

テーマ：とよがわ流域の水利用計画

設楽ダム計画による新規水資源開発の容量は約 1,300 万立方メートルで、水道用水が 0.179m³/s、農業用水が 0.339m³/s となっています。豊川水系における現在の水利用がどのようなであり、将来どのようなになると考えているのかについて県の計画について解説していただき、豊川水系の水利用について理解することを目的とします。

日時： 2013年7月

場所： 未定

時間： 13:00~16:30

内容：

講師1：上水道、工業での水利用

講師2：農業での水利用

案2

テーマ：農業と水

豊川水系の水利用では、農業用水が一番多くなっています。農地には、水田、畑、ビニールハウス等様々な形態があり、必要とする水の量や時期が異なります。農業において水がどのように利用されているかについて理解するとともに、豊川水系の農業による水利用計画についても解説していただきます。

日時： 2013年7月

場所： 未定

時間： 13:00~16:30

内容：

講師1：農業における水の必要量

講師2：豊川水系における農業での水利用